

令和7年度  
地域循環共生圏づくり支援体制構築事業

中間支援ギャザリング資料（中間支援振り返りシート）

活動テーマ

『いもいリビングらぼが創出する  
持続可能な地域コミュニティ』

活動団体の活動地域：長野県長野市芋井

活動団体名：芋井地区住民自治協議会

中間支援主体名：認定特定非営利活動法人

長野県NPOセンター

# 中間支援主体としての獲得目標と達成状況

## ■ 中間支援主体としての獲得目標 【R7年度当初目標】

各地域の活動団体等が置かれている状況を俯瞰して、地域循環共生圏事業を通して蓄積した課題解決と地域づくりに活かせる取組や工夫、地域住民を対象にした広報やステークホルダーの拡大に向けた対応方法、ローカルSDGs事業の具体化などのノウハウを活かしながら、長野県NPOセンターのミッション（使命）である「信頼される社会の変革者として、人と地域の参加・協働を創り出す」を推進する。

## ■ 中間支援主体としての獲得目標に対する振り返り（目標達成状況）

当初は今年度の支援目標の一つとして「いもいりビングらぼの活性化」を掲げ、前年度は四半期ごとに年4回の開催だった会合を、毎月1回の定期開催にすることを提案して実現できたが、うち1回の講演会を除いて新たな参加者が少なく活性化には至らなかったため、区長部会等の場で状況を報告するとともに地域住民へ個別に声を掛けるよう働きかけている。

活動では、従前から取り組んでいた草刈りバスターズが、地域の要望に応じて集落の草刈りも行うという前進があった一方、当初予定していたコミュニティ拠点づくりが一步も進まないまま、2026年夏に完成予定の「芋井総合市民センターの活用」と「移住促進」、「飯縄山を誇りとする取組」へと視点が切り変わり、活動団体として「なにを、どう具体的に進めるのか」が定まらない状況だったため、「芋井総合市民センターを活用して地域ににぎわいの場をつくる」ことをめざして実現目標から逆算する行程表づくりを提案している。

# 中間支援機能ごとの振り返り

チェンジエージェント機能		R7獲得目標（R7年度当初設定） 高めたい機能（◎/○）とその理由		現状の自己評価（R7年度末時点） 自己評価（◎/○/▲）とその理由	
変革促進	物事を整理する			▲	活動団体から新たな視点が出され、なにを進めたいのか整理できなかった
	意味づける				
	癒しとなる				
	見通しをつける	○	草刈りバスターズをはじめとする当初計画の事業を進展させる	▲	草刈りバスターズ以外は進展しなかった
プロセス支援	話を聞く				
	場を開く	◎	らぼ会合を毎月定例開催する	◎	毎月第3金曜日夜で会場も固定した
	喝を入れる				
	現在地を確認する			▲	活動団体から新たな視点が出され揺らいだ
資源連結	新しい人を入れる				
	事例を紹介する	◎	他地域の取組を参考にする	◎	根羽村や長野市他地域の事例を紹介・案内した
	引き出す				
	拡散する	◎	草刈りバスターズの参加を広く募る	◎	異業種交流会等へ出向いてPRした
問題解決提示	文字や図に落とす	○	会合での話を見える化する	◎	会合で板書しながら進化した
	問いを立てる				
	会議を進行する	○	活動団体の意向を踏まえてワークショップ形式から対話重視に変更する	▲	活動団体から出される新たな視点を集束しきれなかった
	落としどころを探る			○	地域ににぎわいの場をつくることを提案した
その他	※必要に応じて追加				

# 今後の中間支援主体のありたい姿

## ■ 中間支援主体としての本事業終了後の地域づくりへの貢献 【R7年度当初目標】

長野県NPOセンターのビジョン（目標）「みんなで100年先も暮らしたい長野県にしよう！」を実現するため、「持続可能な地域づくりに向けた住民自治の実践支援」で関わっている長野市内の中山間地「戸隠地域づくり協議会」・「大岡ふるさとづくり協議会」・「七二会里山整備利用推進協議会」の各活動支援と、県内の市民活動サポートセンターなどが参加する「中間支援組織ネットワーク」を活かして他地域へ普及させ、県内のより多くの地域が持続可能で100年先も暮らしたいと思えるようになることに貢献していく。

## ■ 地域づくりに貢献していくために、今後、どうなりたいか

目指す姿	目標達成に向けた、次年度の行動	チェンジエージェント機能での分類
思いの先にあるものをイメージできるように、他地域の事例をもとに表現する。	さまざまな視点と思いを、共有できる方向へ集束する。	問題解決提示
活動団体がめざす方向が定まり、具体的な前進がみられる。	目標から逆算した行程表の作成と具体的な進行をサポートする。	変革促進

## ■ 地域づくりに貢献していくために、外部地域や関係者と連携や協力したいこと

長野県内の市民活動サポートセンターなどが参加する「中間支援組織ネットワーク」で情報を共有して、県全体の取組を底上げしていきたい。